

2009年3月期（第46期） 第2四半期決算説明会



きれいにしよう日本の空を

日本空調サービス株式会社

2008年11月12日

< この資料に関するお問い合わせは、経営企画室広報チーム・山村 (052-773-2513) まで >

本資料に記載されている業績の予想・計画は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想・計画数値と異なる場合があります。

日本空調サービスは、

お客様に安心感を与える最適な建物環境を
維持するために、技術力と人的資源を結集させ、
高品質サービスを提供する

環境創生企業です。

第2四半期決算概要

通期業績見通し

経営戦略

株主 投資家の皆様へ

1. 2008年9月 第2四半期 連結業績 (1)

(単位:百万円)

	2006 / 9月中間期		2007 / 9月中間期			2008 / 9月第2四半期		
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	対前年同期比 (%)	金額	構成比 (%)	対前年同期比 (%)
売上高合計	12,517	100.0	13,864	100.0	110.8	14,264	100.0	102.9
メンテナンスサービス売上高	10,247	81.9	11,113	80.2	108.5	11,655	81.7	104.9
リニューアル工事完成工事高	2,269	18.1	2,750	19.8	121.2	2,609	18.3	94.9
売上総利益	2,600	20.8	2,767	19.9	106.4	2,824	19.8	102.1
販売費・一般管理費	1,850	14.8	1,875	13.5	101.3	1,944	13.6	103.7
営業利益	750	6.0	892	6.4	118.9	880	6.2	98.7
営業外収益	90		83			63		
営業外費用	11		17			11		
経常利益	829	6.6	958	6.9	115.5	932	6.5	97.3
特別利益	2		2			4		
特別損失	3		60			5		
中間純利益	408	3.3	362	2.6	88.7	451	3.2	124.6

2. 2008年9月 第2四半期 連結業績 (2)

(単位:百万円)

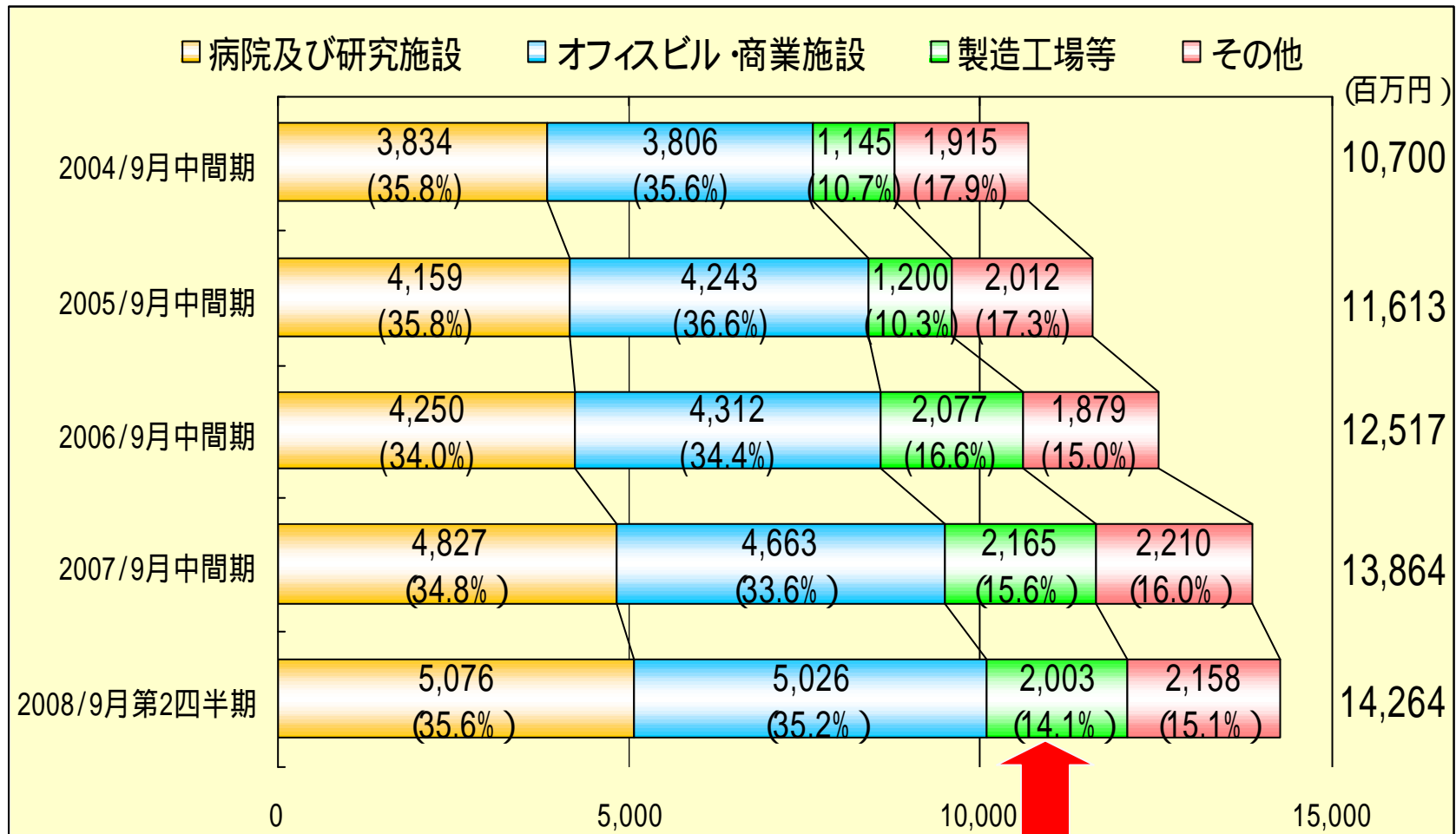
	2007 / 9月中間期 実績			2008 / 9月第2四半期 予想			2008 / 9月第2四半期 実績		
	金額	構成比 (%)	対前年同期比 (%)	金額	構成比 (%)	対前年同期比 (%)	金額	構成比 (%)	対予想比 (%)
売上高合計	13,864	100.0	110.8	14,200	100.0	102.4	14,264	100.0	100.5
メンテナンスサービス売上高	11,113	80.2	108.5	11,400	80.3	102.6	11,655	81.7	102.2
リニューアル工事完成工事高	2,750	19.8	121.2	2,800	19.7	101.8	2,609	18.3	93.2
売上総利益	2,767	19.9	106.4	2,820	19.9	101.9	2,824	19.8	100.1
販売費・一般管理費	1,875	13.5	101.3	2,020	14.2	107.7	1,944	13.6	96.2
営業利益	892	6.4	118.9	800	5.6	89.7	880	6.2	110.0
営業外収益	83			50			63		
営業外費用	17			20			11		
経常利益	958	6.9	115.5	830	5.8	86.6	932	6.5	112.3
特別利益	2			-			4		
特別損失	60			-			5		
中間純利益	362	2.6	88.7	410	2.9	113.3	451	3.2	110.0

3. 2008年9月 第2四半期業績の検証

売 上	利 益
<p>メンテナンスサービス</p> <p>注力分野での新規受注で順調に推移 前年同四半期比、予想比ともにプラス。 ・大型病院の新規FM物件の受注（複数） また、前期下期受注の物件が年間寄与 ・製造工場の新規FM物件の受注</p>	<p>売上総利益・営業利益</p> <p>売上総利益は、売上が予想通りの着地であったため、期初予想通り確保。 ・営業利益は、販管・人件費増加はあったものの、販管・経費削減効果もあり、ほぼ前年同四半期並み。</p>
<p>リニューアル工事</p> <p>前年同四半期比では減少となるが、要因としては、工事比率の高い子会社（2社）において、前年同四半期に大型物件完成が偏ったことによる影響であり、期初予想では折込済み。</p>	<p>経常利益</p> <p>前年同四半期で若干マイナスであるが、営業外収益・費用も折込済みであり、販管費削減効果で対予想比ではプラス。</p> <p>当期純利益</p> <p>繰延税金資産取り崩し、減損損失がなく、第2四半期純利益としては過去最高値。</p>

4. 2008年9月 第2四半期

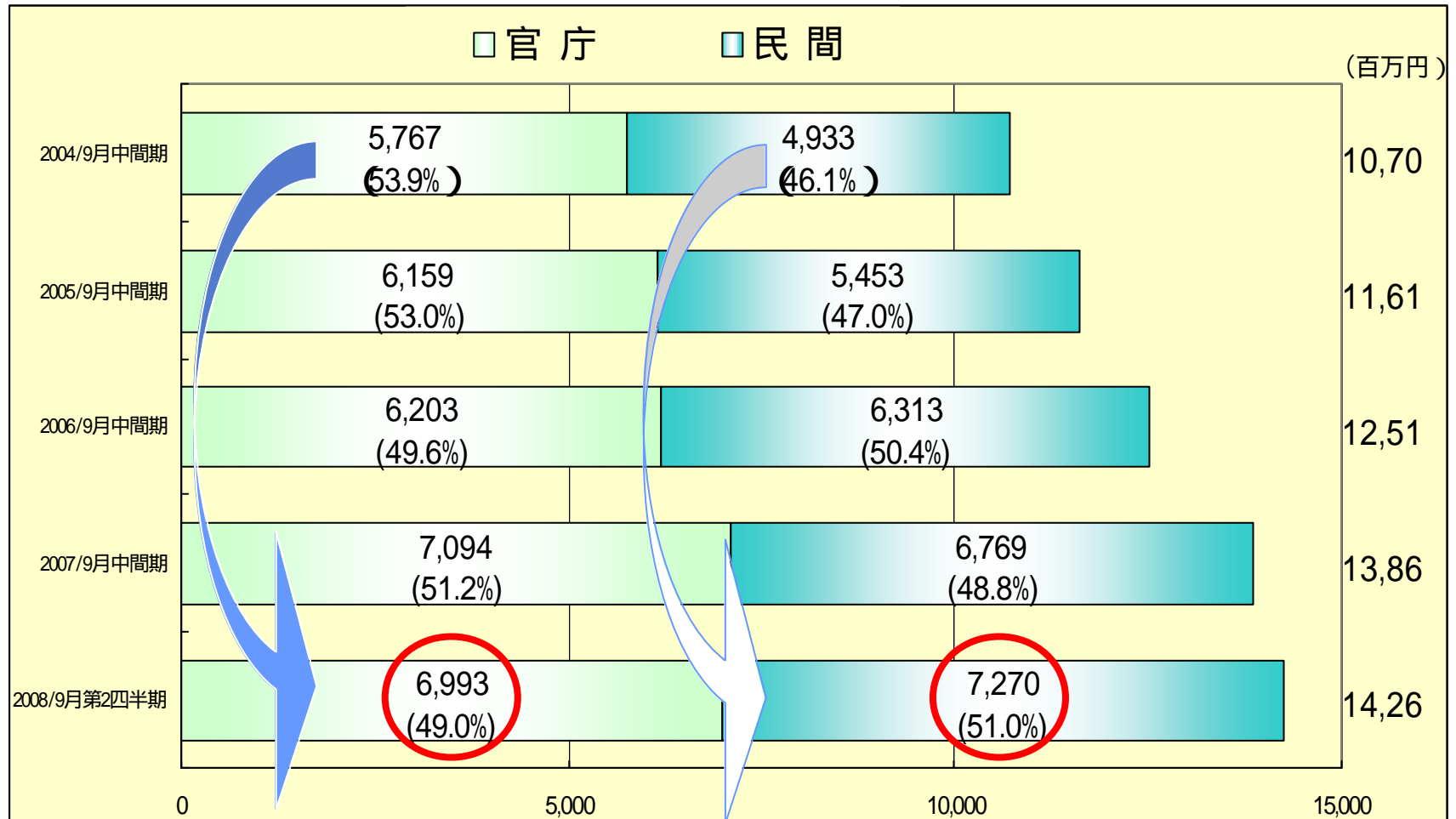
受託施設別売上高構成



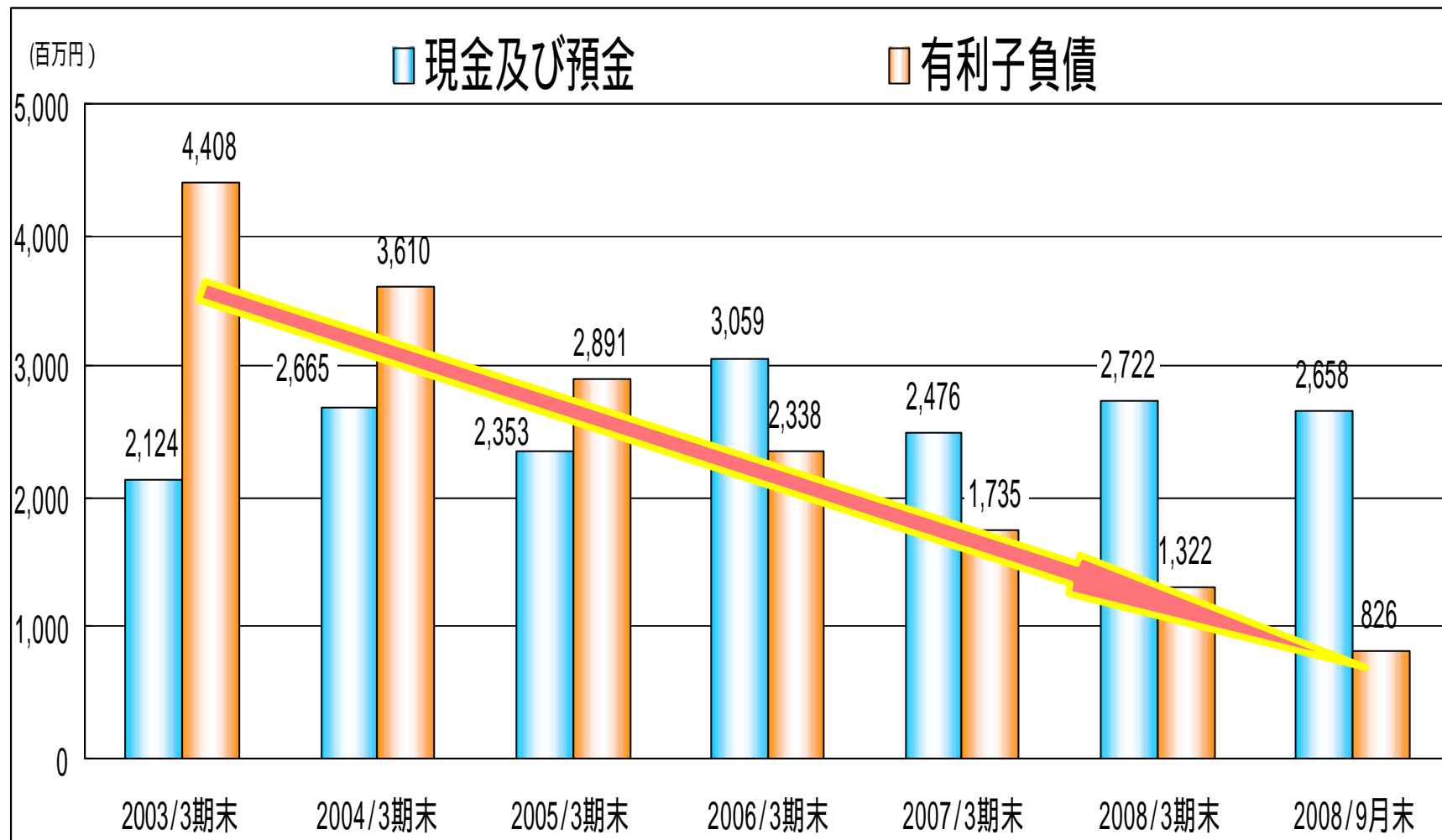
メンテナンスでは + 86百万円
リニューアル工事 - 247百万円

5. 2008年9月 第2四半期

官・民別売上高構成



6. 2008年9月 第2四半期 財務状況

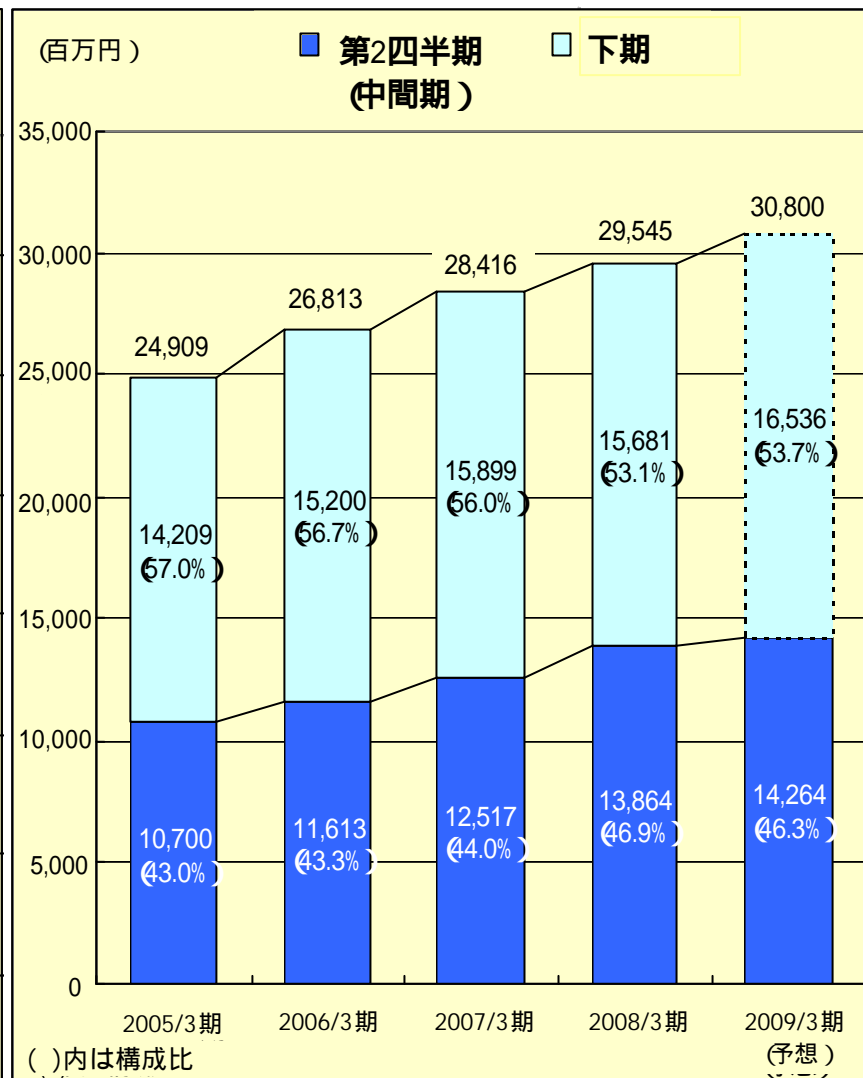
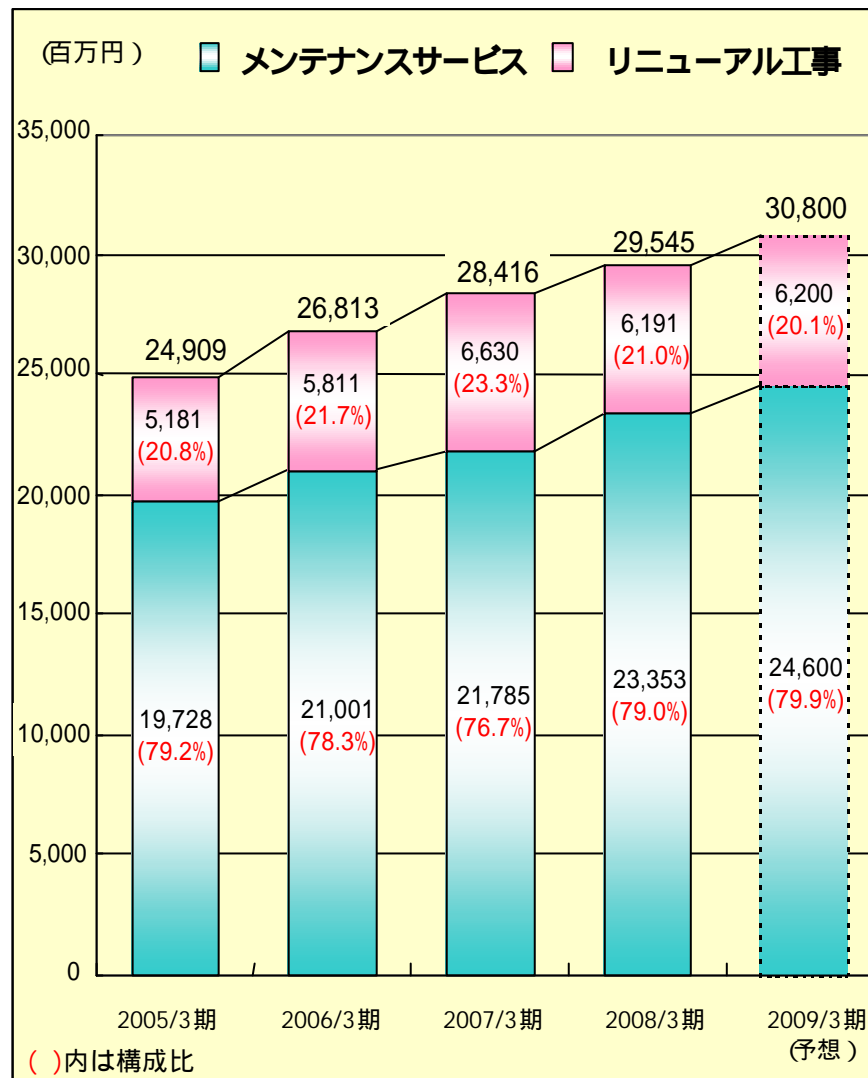


7. 2009年3月期 連結業績予想 (1)

(百万円)

	2007 / 3月期		2008 / 3月期		2009 / 3月期		
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	対前期比 (%)
売上高合計	28,416	100.0	29,545	100.0	30,800	100.0	104.2
メンテナンスサービス売上高	21,785	76.7	23,353	79.0	24,600	79.9	105.3
リニューアル工事完成工事高	6,630	23.3	6,191	21.0	6,200	20.1	100.1
売上総利益	5,521	19.4	5,660	19.2	5,900	19.2	104.2
販売費・一般管理費	3,759	13.2	3,869	13.1	4,080	13.2	105.5
営業利益	1,762	6.2	1,790	6.1	1,820	5.9	101.7
営業外収益	183		128		100		
営業外費用	33		37		30		
経常利益	1,912	6.7	1,881	6.4	1,890	6.1	100.5
特別利益	0		2		4		
特別損失	30		61		5		
当期純利益	943	3.3	810	2.7	940	3.1	116.0

8. 2009年3月期 連結業績予想 (2)



9. 2009年3月期 連結業績予想 (B)

売上予想は達成可能か？

メンテナンスサービス部門

- ・新規FM物件 (大型病院・製造工場) の受注
新潟、東京、大阪、九州

リニューアル工事部門

- ・まとまった案件を受注済み (下期完成予定)

10. 「2008中期3カ年経営計画」

経営戦略

当社グループでは、中期経営計画をローリングすることで、変化する市場環境をタイムリーに取り込みつつ、常に3年先を見据えた経営を実践しております。

現在は、「2008中期3カ年経営計画」に沿って事業展開しており、特に次の点を中期的な課題と捉えております。

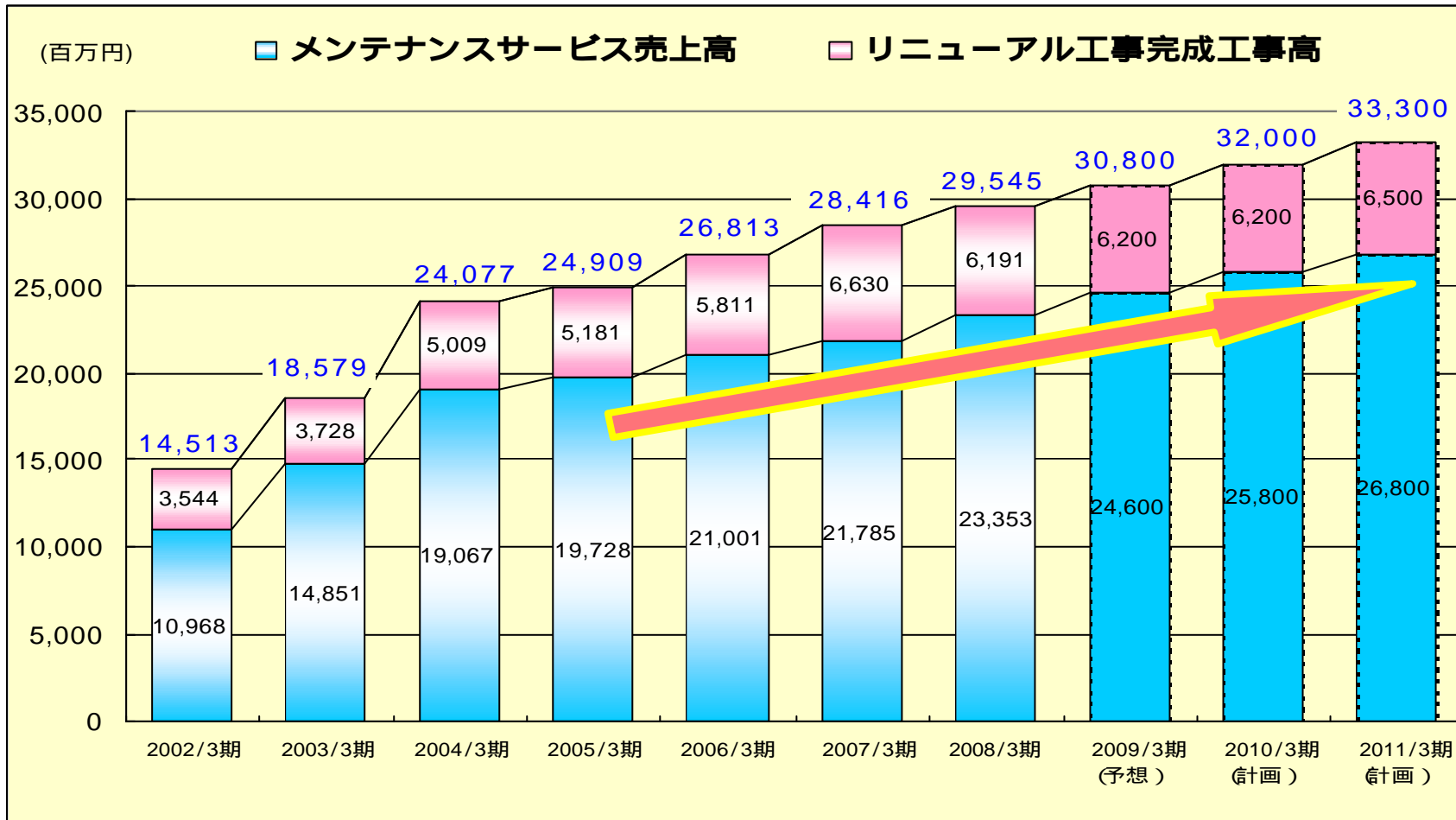
- (1) 民間企業を中心とした新規のお客様の開拓及び官公庁より民間に移行される事業に対しての新たなビジネスパートナーの発掘及び既存パートナーとの連携強化。
- (2) 当社のノウハウを活かした「設備診断 環境診断」に基づく「省エネ CO₂削減」等、顧客ニーズに合わせたソリューション提案活動の更なる強化。
- (3) 価格競争力強化に向けた一層のコストダウンの推進。

数値目標（連結）

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期
売上高合計（百万円）	30,800	32,000	33,300
建物設備メンテナンス売上高（百万円）	24,600	25,800	26,800
建物設備リニューアル工事完成工事高（百万円）	6,200	6,200	6,500
営業利益（百万円）	1,820	1,870	1,930
経常利益（百万円）	1,890	1,940	2,000
当期純利益（百万円）	940	970	1,000
1株当たり当期純利益（円）	108.10	111.55	115.00

11. 日本空調グループ 成長トレンド(1)

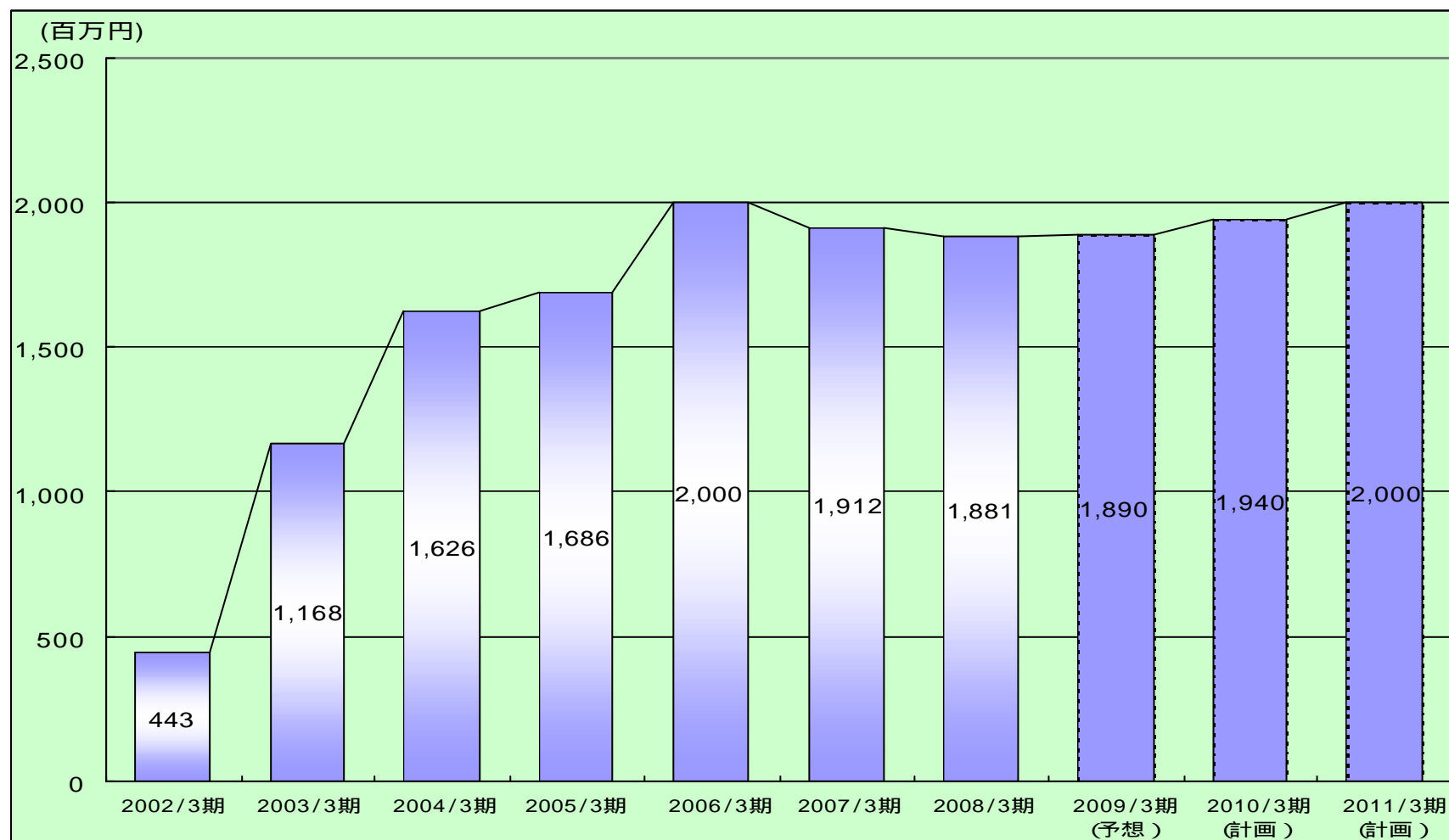
(セグメント別 連結売上高推移)



(注) 2002/9月～2003/2月にかけて、グループを再編。

12. 日本空調グループ 成長トレンド②)

(連結経常利益推移)



(注) 2002/9月～2003/2月にかけて、グループを再編。

13. 株主 投資家の皆様へ (1)

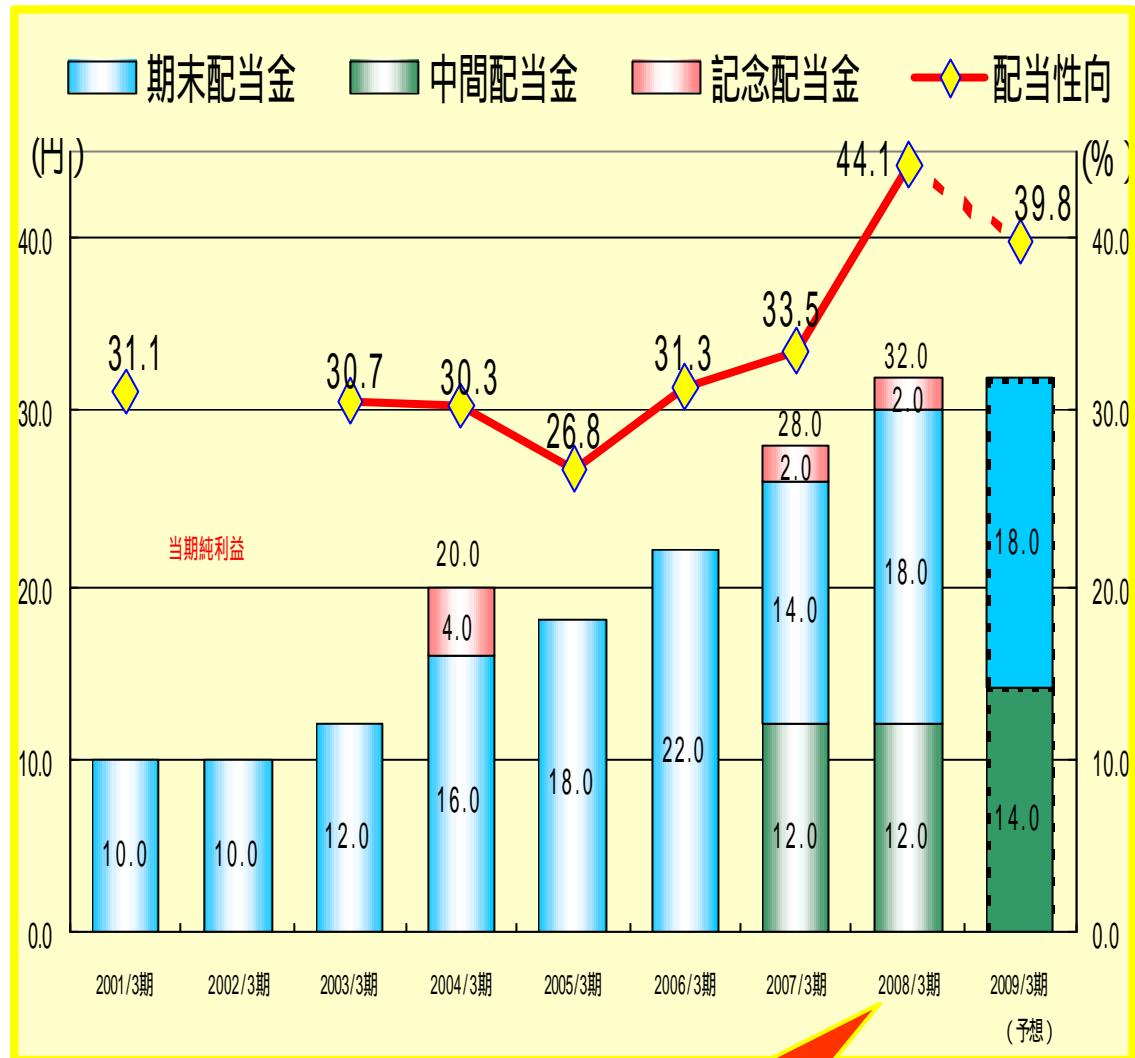
配当の基本方針

配当性向30%のベースは、
2008/3期をもって**単体業績**
から**連結業績**への移行を実現

今後は、**連結配当性向30%**
を目途に安定した配当の実現
を目指す

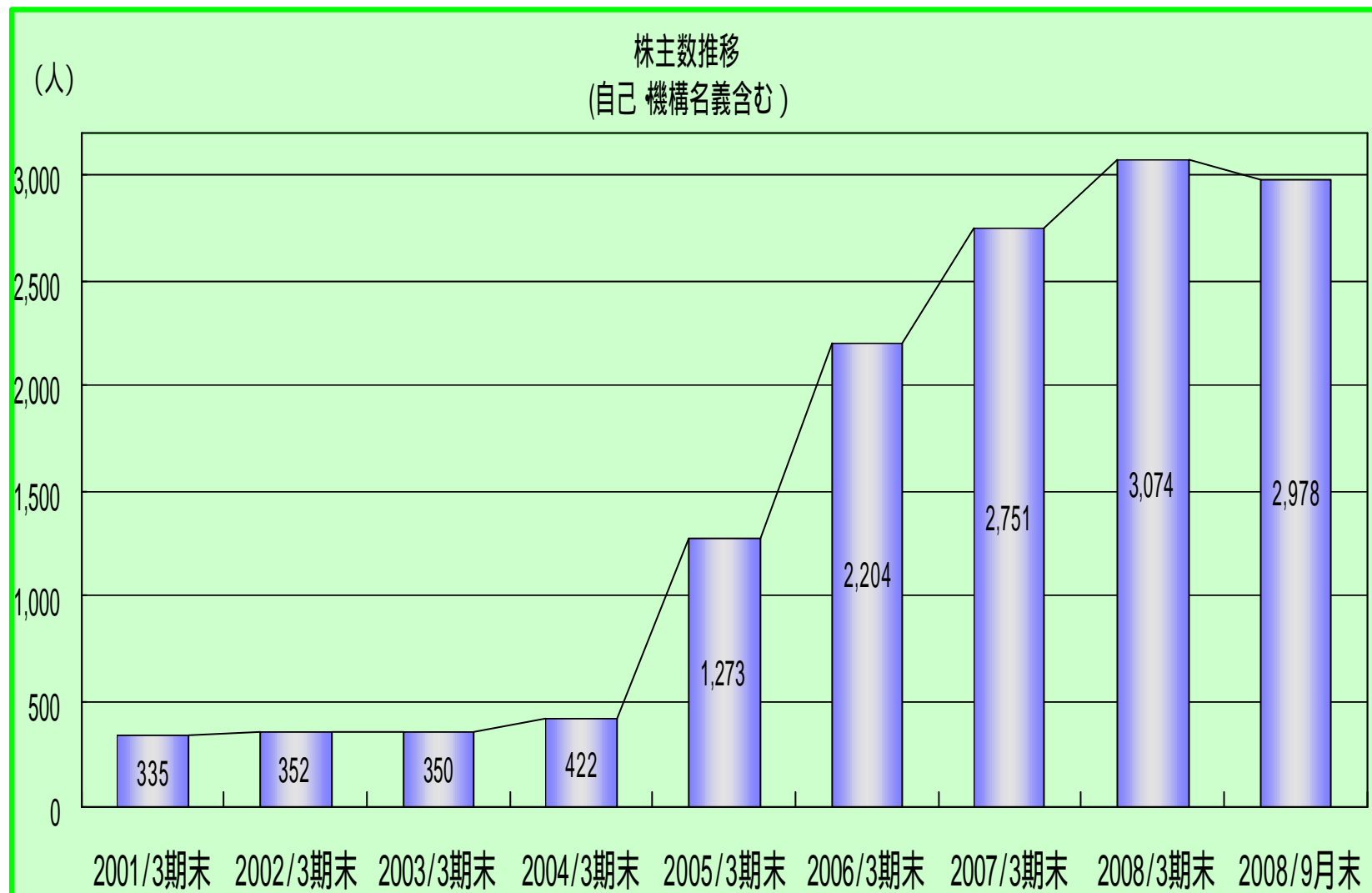
この6年間で
2002/3期 2008/3期

普通配当で6期連続増配
配当金 3.2倍 (10円 32円)

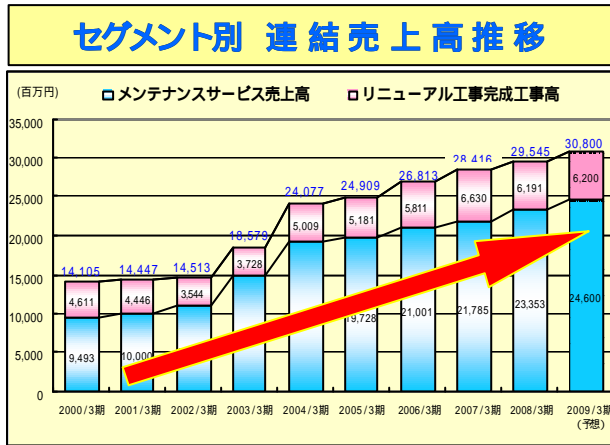


連結配当性向 34.4%

14. 株主 投資家の皆様へ (2)



15. 株主 投資家の皆様へ (3)



配当の基本方針

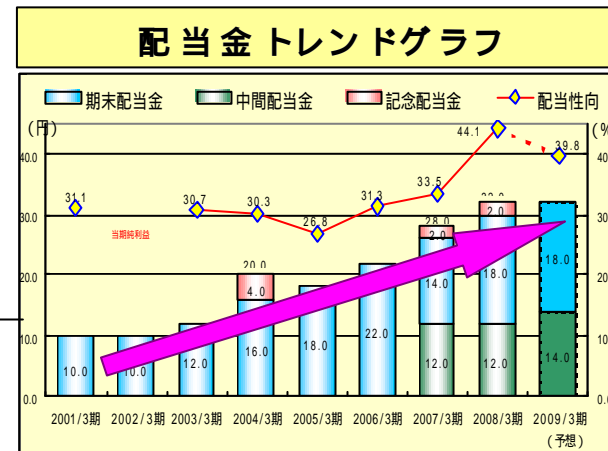
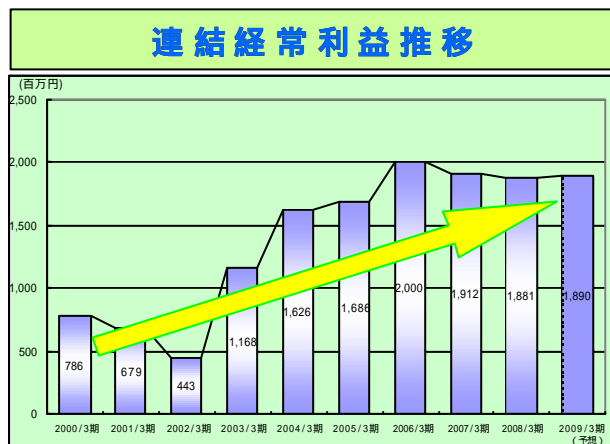
・配当性向30%のベースは、2008/3期をもって単体業績から連結業績への移行を実現。

今後は、連結配当性向30%を目標に**安定した配当**の実現を目指す
この6年間で
2002/3期 2008/3期

普通配当で6期連続増配

配当金 32倍 (10円 32円)

**着実性
安定性
安心感**



ご参考 スキーチーム



東 輝



高野 鉄平



佐々木 悠兵



高柳 太郎



葛西 賀子

本日は、ありがとうございました。

環境創生企業



日本空調サービス株式会社